

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(地域公共交通調査事業等)

令和 年 月 日

協議会名: 沖縄市地域公共交通活性化協議会

評価対象事業名: 令和7年度沖縄市地域公共交通計画基礎調査業務

①事業の結果概要	②事業実施の適切性	③生活交通確保維持改善計画又は地域公共交通網形成計画等の計画策定等に向けた方針
<p>【事業内容】 ・「沖縄市地域公共交通網形成計画」(平成30年2月)の改定に向けた「沖縄市地域公共交通計画」の基礎調査業務</p> <p>【具体の取組】 ・現状把握・関連計画の整理 ・交通の現状整理 ・公共交通に関する実態・ニーズ調査(住民のOD調査、移動需要調査、潜在的ニーズ把握等) ・公共交通課題の整理 ・基本的な方針(案)の作成</p> <p>【結果概要】 ・既存データ等を基に沖縄市の現状や地域公共交通の状況を整理した。 ・沖縄市循環バス(北部ルート)の具体的な利用状況や利用者ニーズを把握した。 ・市民を対象に現状の地域公共交通に対する不満や改善要望、今後の沖縄市の地域公共交通のあり方に対する意向などを把握した。 ・送迎サービス等を実施してる事業者を対象に送迎サービスの運行状況、利用状況、公共交通との連携の可能性について把握した。</p> <p>【今度の取組】 今年度は、市内4地域におけるワークショップを開催し、公共交通の課題整理を行うとともに、基本的な方針(案)を作成し、次年度「沖縄市地域公共交通計画」を作成予定である。</p>	<p style="text-align: center;">A</p> <p style="text-align: center;">計画通り事業は適切に実施された。</p>	<p>調査結果を踏まえ、市内外の移動の回遊性を高めるネットワークの再構築に向けた、コミュニティバスのルートやダイヤの見直しや新たな移動手段の導入及び移動手段の接続強化に資する交通結節機能のあり方について検討し、地域の移動利便性向上に向けた公共交通のあり方を模索する。 なお令和8年度地域公共交通確保維持改善事業(地域公共交通調査事業)の活用を見込んでいる。</p>